



修復前 before restoration



修復後 after restoration

カトマンズ渓谷パタン宮殿
 スンダリ・チョークの「トゥサ・ヒティ」(水場)
 "Tusha Hiti", the royal stepwell in Sundari Cok of the
 Patan Royal Palace Complex, Kathmandu Valley, Nepal

17～18世紀頃

c.17th-18th century

世界文化遺産に指定されているカトマンズ渓谷のパタン宮殿は、マッラ王朝後期の1647年～1734年に建てられた、ネパールの伝統的な建築様式を代表する建造群。過去に何度か大きな地震の被害を受け、多くの建築が応急修理のまま現在に至っている。

写真は、スンダリ・チョークで最も主要な建築空間である中庭にあるトゥサ・ヒティと呼ばれる水場を修復したものである。言い伝えではトゥサ・ヒティに水が流れる時、ネパールに平和が訪れると言われている。